

4 医療と福祉の充実

新 民生委員協力員制度	民生委員の負担軽減と、新たな地域福祉の担い手になっていただくため、民生委員を補佐する協力員を配置します(31万円)。
新 水痘予防接種	乳幼児を対象に水痘の定期予防接種を10月から実施します(2億4,876万円)。
新 風しん抗体検査および予防接種	妊娠を希望する女性を対象に無料で風しん抗体検査を実施するとともに、抗体検査の結果、抗体価が低い方を対象に予防接種費用の一部を助成します(715万円)。
新 認知症初期集中支援チーム運営	専門職の支援チームが認知症の方の自宅を訪問し、必要な情報の提供や、本人・家族への助言などを行い、住み慣れた地域での充実した生活を支援します(500万円)。
新 障害者支援版起業塾	障害福祉サービス事業への参入を促すため、事業所開設のための講座を開催します(26万円)。
新 障害者職場実習	障害のある方の企業での職場実習を支援します(171万円)。
新 盲ろう者向け通訳等養成・派遣	盲ろう者向けの通訳などを養成し、支援が必要な方に派遣します(511万円)。
新 救急情報共有端末装置の導入	傷病者の症状に応じた受入医療機関を迅速に選定できるよう、情報共有端末を導入します(700万円)。
新 市立病院看護師等修学資金貸与制度	看護師等養成施設を卒業後、市立病院に就職する意思のある学生を対象とした修学資金貸与制度を開始します(3,600万円)。
拡 成人用肺炎球菌予防接種	成人用肺炎球菌ワクチン接種の定期予防接種化により、年度中に65歳・70歳に達する方などを対象に加えた新たな制度として10月から実施します(2,851万円)。
拡 健康づくり	地区組織や事業所に対する取り組み支援に加え、個人が行うウォーキングなどの取り組みを支援するポイント制度を実施し、生活習慣の改善効果を検証します(2,200万円)。
拡 がん検診	検査時間の短縮、検査精度の向上を図るため、子宮がん検診(集団検診)を液状検体法に変更します(16億2,079万円)。
拡 訪問保健指導(国民健康保険)	生活習慣病の重症化を防止するため、新たに人工透析リスクの高い方を対象に訪問保健指導を実施します(634万円)。
拡 特別養護老人ホーム等整備費助成	8カ所の特別養護老人ホームなどの整備に助成します(14億6,063万円)。
拡 地域包括ケア体制の促進	日中・夜間を通じて訪問介護などを行う定期巡回・随時対応サービス事業所などの整備に助成します(1億3,700万円)。
拡 障害者グループホーム整備等助成	グループホームの新築や開設準備などに助成します(4,764万円)。
生活困窮者対策(モデル事業)	生活保護に至る前の段階での自立を促進するため、就労準備・生活改善に向けた支援を実施します(1億1,352万円)。



5 経済の活性化

新 企業見学バスツアー	大学生と市内企業の就業・雇用のマッチングの場を提供するため、企業見学バスツアーを実施します(33万円)。
新 キッズ・アントレプレナーシップ教育の推進	小学生を対象に、実体験により経済の仕組みを学ぶことができる仕事体験イベントを実施します(120万円)。
新 プレミアム付き商品券	市内小売店などで使用できるプレミアム付き商品券の発行費用を助成します(9,000万円)。
新 幕張新都心の魅力向上	幕張新都心に公衆無線LAN環境を整備します(1,400万円)。
新 道路新設改良(企業立地促進)	長沼・六方地区工業地域の道路拡幅や土気緑の森工業団地に隣接する大木戸インターチェンジの改良に向けた調査・設計を実施します(4,850万円)。

6 まちづくりの推進・環境の保全

海辺の活性化の推進	稲毛から幕張にかけての海辺の活性化を推進するため、各種施策を実施します。
新 稲毛海浜公園検見川地区再整備	民間事業者の整備区域を除く園地にスポーツ支援施設や広場、植栽などを整備するために調査・設計を実施します(3,600万円)。
新 稲毛海浜公園磯の松原散策路整備	いなげの浜にある磯の松原に散策路を整備します(600万円)。
新 海辺の眺望を楽しめる駐車場の設置	千葉臨海線に海辺の眺望を楽しめる駐車場を設置します(1,500万円)。
新 幕張新都心コミュニティサイクル社会実験	公共の集客・観光施設へ自転車の貸出・返却場所を設置し、有効性などについて検証します(130万円)。
新 千葉駅周辺の活性化の推進	千葉駅周辺の将来像を作成し、今後の取り組みの方向性について検討するほか、千葉駅東口地区の再開発に必要な調査設計費用を助成します(6,500万円)。
新 動物公園「リスタート構想」の推進	遊園地跡地や新規展示動物の導入に伴う施設を整備するほか、各種サービスの充実を図ります(3,371万円)。
新 ちばし道路サポート制度	道路の清掃・除草などを実施する団体に対して、活動に必要な物品などを貸与・支給します(100万円)。
拡 家庭ごみ手数料徴収制度	家庭ごみ手数料徴収制度の運営を行うとともに、ごみステーション管理支援など各種施策を実施します(5億7,332万円)。
拡 家庭用生ごみ減量処理機等補助	生ごみ減量処理機や肥料化容器の購入について、補助上限額を拡大して助成します(789万円)。
栄町1号線(栄町地区)電線共同溝整備	安全で快適な歩行空間の確保のため、電線類の地中化を進めます(4億5,000万円)。
自転車走行環境の整備	自転車が安全で快適に車道を通行できるよう、自転車レーンなどを整備します(7,375万円)。



7 防災・減災対策、災害に強いまちづくり

新 危機管理センター基本構想の策定・オペレーションルームの整備	危機管理センターに必要な施設・設備などを検討し、基本構想を策定するほか、当面の対応として、オペレーションルームを現本庁舎に整備します(734万円)。
新 防災マップの作成	防災意識の向上を図るため、避難所や防災に関する情報などを掲載したマップを作成・配布します(1,411万円)。
新 避難行動要支援者名簿の作成	高齢者や障害者など、災害時の避難に支援が必要な方の名簿を作成します(1,100万円)。
拡 防災備蓄品整備	食料、飲料水、簡易トイレなどの避難所用備蓄品や避難所運営委員会用資機材、備蓄倉庫を整備します(7,886万円)。
拡 自主防災組織の結成促進	自主防災組織の育成強化を図るため、各種助成を実施します(2,041万円)。
液状化対策推進	道路などの公共施設と宅地との一体的な液状化対策を推進するため調査・設計および対策工事を行います(10億8,230万円)。
校舎・屋内運動場の耐震補強工事	学校施設の安全を確保するため、耐震補強工事を進め、平成26年度末までに耐震化の完了を目指します(3億8,010万円)。